

2012年3月期 第2四半期決算説明資料

2011年11月
小野建株式会社

CONTENTS

- ・ 2012年3月期 第2四半期決算の総括
- ・ 経営概況、エリア戦略
- ・ 四半期業績の推移比較、品種別販売状況
- ・ 連結損益計算書、連結貸借対照表

将来の見通しに関する注意事項

資料に記載されている内容につきましては、種々の前提に基づいたものであり、将来の計画数値、施策などに関する記載については、不確定な要素を含んだものであることをご理解ください。

2012年3月期2Q総括 前期および計画との差異

- 鉄鋼市況の上昇と販売数量の増加により増収ながら、利益率の低下と販売管理費の増加により減益

	2011/3期 2Q実績	2012/3期 2Q計画	2012/3期 2Q実績	計画差異	2012/3期 通期計画
売上高	61,766	66,455	69,047	+ 2,592 (+ 3.9%)	141,698
売上総利益	5,009	5,450	5,307	143 (2.6%)	10,690
営業利益	1,607	1,668	1,440	228 (13.7%)	2,874
経常利益	1,695	1,715	1,519	196 (11.4%)	2,979
当期純利益	1,123	1,006	876	130 (12.9%)	1,680

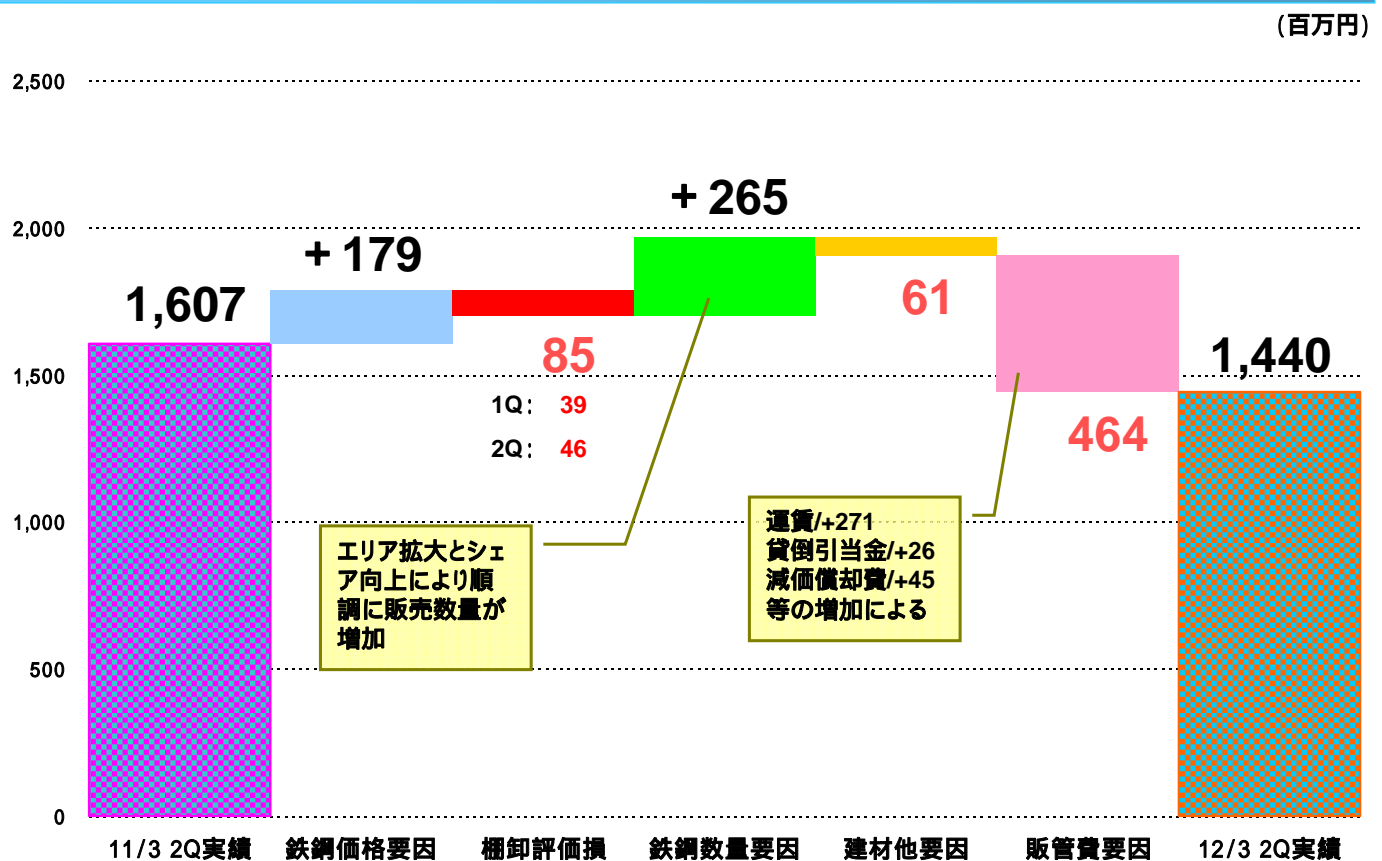
(百万円)

2Q計画は5/13当初計画、通期計画は11/1業績修正時のもの



3

2012年3月期2Q総括 営業利益/前年同期比変化要因



4

2012年3月期2Qの経営概況とトピックス

• 需要動向

- 公共(耐震関連・土木関連)、民間(医療関連・マンション・商業施設)ともに比較的順調に推移

• 市況動向

- 需要の回復と鉄鋼原材料の上昇により、8月頃までは市況は強含みで推移したものの、8月中旬以降、アジア(中国・韓国)情勢の急激な変化により、原材料の下落が進行し、国内市況も下落傾向に

2012年3月期下期の動向

• 需要量に大きな変化は無く比較的順調に推移

- 徐々にではあるものの大型鉄骨工事案件が増加

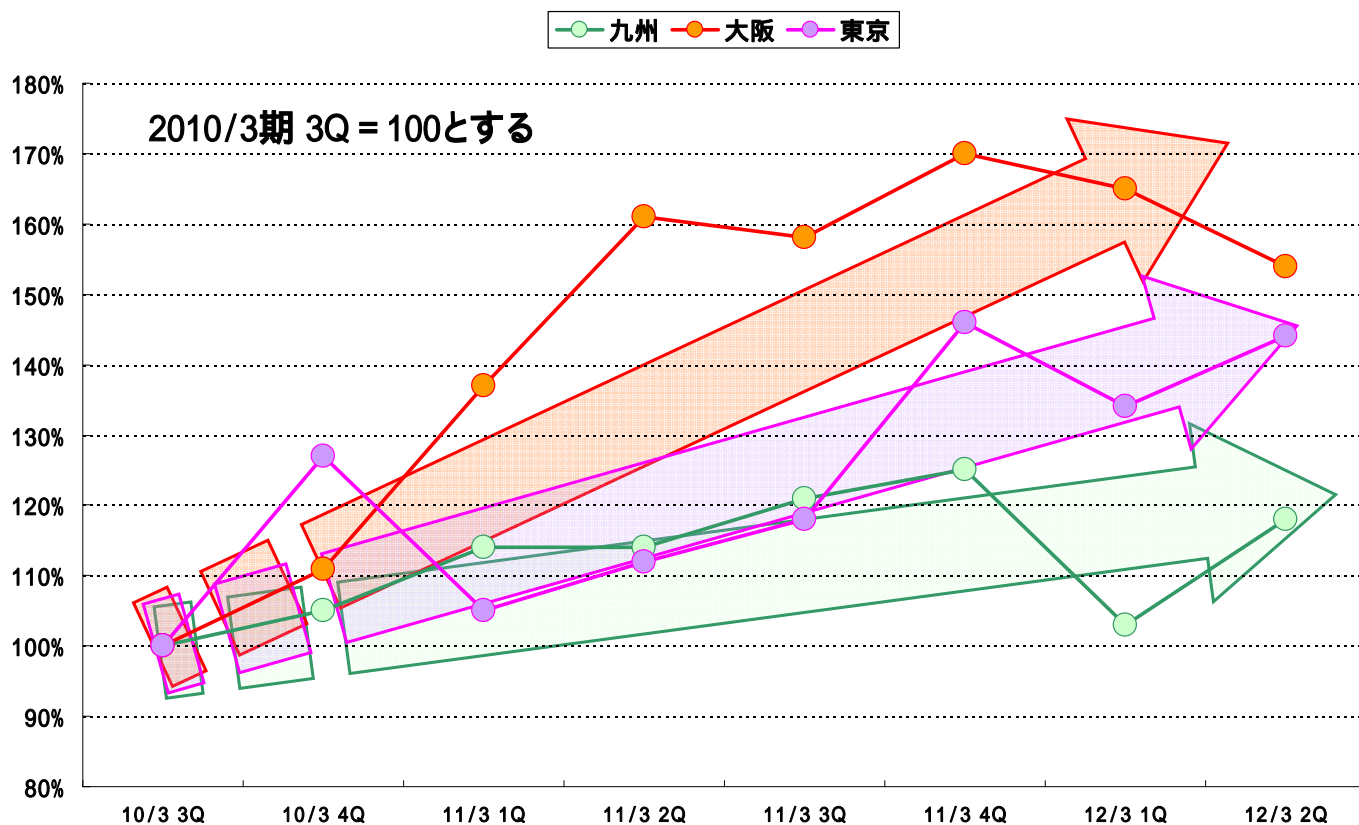
• 市況面においては鉄鋼原材料の下落が続き、軟調に推移

- 外的要因の影響もあり不確定な見通し

• 様々な局面において着実な利益確保に注力

- 在庫回転率の向上により市況リスクを回避
- 新規ユーザーの開拓によりエリア拡大、シェア向上
- 小口対応の強化により利益率改善

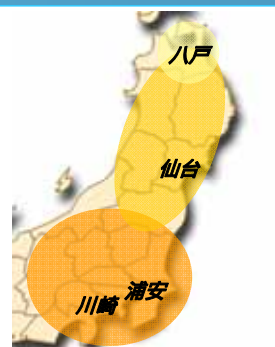
主要地域の四半期毎販売数量の推移



エリア戦略を推進し市場における存在感の向上を目指す

関東以北の戦略

- 東京(浦安)、仙台、八戸と縦貫ラインが完成、2010年6月稼動の川崎ヤード(コイルセンター機能併設)と既存の浦安センターの2拠点にて関東近郊を営業強化



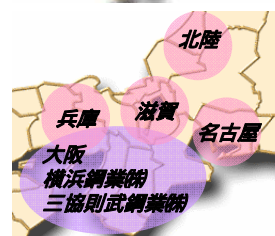
九州の戦略

- 宮崎、沖縄に中規模ヤードを配置、本格的に在庫販売を開始、福岡・小倉のマザーヤードと連携し地盤強化・シェアの向上を目指す

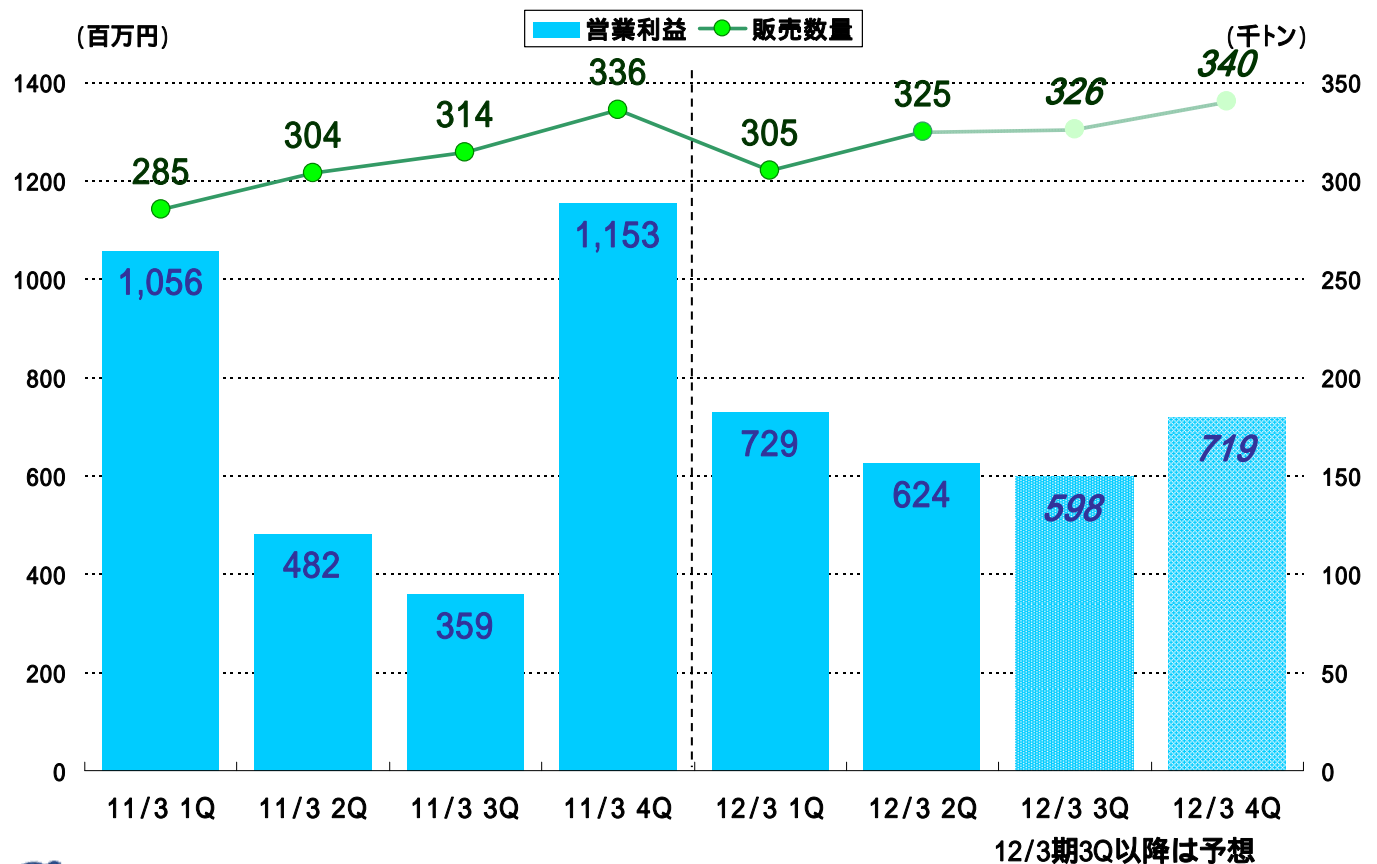


関西・中京の戦略

- 大阪支店(国内・輸入鋼板)、横浜鋼業(条鋼)に加え、三協則武鋼業(コイルセンター)との三位一体での営業力強化により新規販売先数の増加と、既存顧客での販売品種拡大を狙う



2011/3期と2012/3期四半期業績の推移比較(小野建単体)



品種別販売状況(小野建単体)

		(百万円・千トン)				
		11/3 2Q実績	12/3 2Q計画	12/3 2Q実績	11/3 通期実績	12/3 通期計画
鉄鋼・建材 商品販売事業	鋼板類	17,379	17,205	20,942	36,325	40,250
	(販売数量)	239	231	270	503	525
	売上総利益	1,245	1,298	1,378	2,563	2,654
	条鋼類	17,974	18,641	19,084	36,267	38,305
	(販売数量)	203	209	209	414	426
	売上総利益	1,769	1,749	1,897	3,685	3,541
	丸鋼類	9,703	10,889	10,459	20,804	22,918
	(販売数量)	147	165	151	323	343
	売上総利益	519	601	462	1,038	1,160
建設機材商品	建設機材商品	5,117	5,704	5,127	12,382	12,599
	売上総利益	254	294	244	592	605
工事請負事業	建設機材工事	6,852	8,524	6,666	17,611	18,453
	売上総利益	334	443	291	740	816
不動産 賃貸等事業	その他事業収入	350	301	372	695	725
	売上総利益	205	154	197	378	391
合計	売上高	57,377	61,267	62,653	124,086	133,253
	(販売数量)	590	605	630	1,241	1,296
	売上総利益	4,328	4,541	4,473	8,999	9,170

2Q計画は5/13当初計画、通期計画は11/1業績修正時のもの

連結損益計算書(解説)

● 売上総利益

	2011/3期2Q	2012/3期2Q
金額	5,009百万円	5,307百万円
利益率	8.1%	7.7%

● 販売費及び一般管理費

(百万円)

	2011/3期2Q	2012/3期2Q	備考
運賃	1,049	1,320	在庫増による入出庫料増、 東京 仙台、八戸への陸送費
人件費	1,241	1,289	
減価償却費	313	359	川崎センター開設
貸倒引当金繰入額	89	115	
その他	709	783	
合計	3,401	3,866	



11

連結損益計算書

(百万円)

	11/3 2Q実績	12/3 2Q計画	12/3 2Q実績	11/3 通期実績	12/3 通期計画
売上高	61,766	66,455	69,047	133,720	141,698
売上原価	56,757	61,006	63,739	123,181	131,008
売上総利益	5,009	5,450	5,307	10,538	10,690
販売費及び一般管理費	3,401	3,782	3,866	7,268	7,816
営業利益	1,607	1,668	1,440	3,270	2,874
営業外収益	142	94	127	268	203
営業外費用	55	47	48	86	98
経常利益	1,695	1,715	1,519	3,452	2,979
特別利益	333	-	1	487	1
特別損失	117	-	0	297	44
税引前当期純利益	1,911	1,715	1,520	3,643	2,936
法人税・住民税及び事業税	740	703	635	1,428	1,247
当期純利益	1,123	1,006	876	2,160	1,680

2Q計画は5/13当初計画、通期計画は11/1業績修正時のもの



12

連結貸借対照表(解説)

- 商品及び製品、原材料及び貯蔵品
 - － 数量:143千t・単価:67円/kg (2011/3)
 - 数量:187千t・単価:72円/kg (2011/6)
 - 数量:190千t・単価:71円/kg (2011/9)

- 短期借入金
 - － 在庫増加見合いによる運転資金として

連結貸借対照表

各詳細項目は主要項目のみを記載しております (百万円)

	10/9実績	11/3実績	11/9実績
流動資産	54,411	59,295	63,777
現金及び預金	1,376	1,288	1,251
受取手形及び売掛金	39,109	45,517	44,519
商品及び製品、原材料及び貯蔵品	10,851	10,603	14,961
固定資産	33,734	32,976	32,331
有形固定資産	31,835	31,231	30,700
投資その他の資産	1,387	1,309	1,268
資産合計	88,146	92,272	96,109
流動負債	42,126	45,642	48,964
支払手形及び買掛金	25,459	27,237	26,449
短期借入金	13,600	15,800	19,500
一年以内返済予定長期借入	300	79	50
固定負債	1,522	1,325	1,316
社債	100	-	-
長期借入金	102	72	52
負債合計	43,648	46,968	48,964
株主資本	44,368	45,094	45,660
資本金	3,780	3,780	3,780
純資産合計	44,498	45,303	45,827
負債・純資産合計	88,146	92,272	96,109